

浜須賀まちのちからニュース

# 浜須賀まちのちから

## 回覧

浜須賀地区まちのちから協議会  
編集会

発行責任者 青木三郎  
茅ヶ崎市松が丘2丁目8番63号  
浜須賀会館 TEL 0467 (87) 1101

印刷 仲手川印刷

### みんなで生かそう、訓練の成果 ～浜須賀地区防災訓練～

浜須賀地区の防災訓練は10月7日(土)、浜須賀小学校と浜須賀中学校でそれぞれ行いました。前夜からの大雨の予報で、急遽担当課との協議で開始を1時間遅らせることになり、それぞれの自治会が連絡網を駆使して無事開催に至りました。いつ起こるかもわからない災害への対応という意味では直前の変更は良い伝達訓練になったように思います。浜須賀小学校では、今年は緑が浜小学校区からも参加して、三角巾訓練、救急救命・AED訓練、校庭で消火訓練、煙体験などがそれぞれの担当の指導のもと行われましたが、女性防災リーダーが指導した三角巾訓練を青木総括より誉めていただいたことは大いに励みになったことと思います。

一方、浜須賀中学校でも基本的にはほぼ同様の訓練でしたが、今年はずいぶん起震車が登場して人気を集めていました。ただ当日になって駐車する位置が変更になり、消火と100トン水槽との三ヶ所を短時間で回らなければなら

ず、大変忙しくなりました。

さて、今回ふたつの会場で初めての試みとして行われたのが「情報受伝達訓練」です。これは地域で起こった災害の情報を、迅速に、正しく各避難所(小・中学校)に伝え、それを災害対策本部(市役所)で総合判断と指令をする…という双方向の模擬訓練です。初めてのことでも若干戸惑いもありましたが、まず情報伝達の意味を理解することから始め、具体的な出来事を的確に伝え共有する流れを体感することができました。終盤の意見交換の場で、位置情報は街灯についているナンバーが目標になるなどの有益な点も共有できたほか、行政の処理能力の調整等いろいろな問題点が見えたことも今回の収穫でした。

さらに、茅沼海岸緑自治会では災害時要援護登録者の安否確認訓練も行われ、組長さんに地域の高齢者を回っていただきました。今回もいつものように熱心にご指導いただきました消防、配備職員、学校関係者の皆さん、そして



三角巾などによる  
応急手当訓練



今回初めて行われた情報受伝達訓練

### 避難行動要支援者支援制度

本年8月よりスタートした避難行動要支援者支援制度は、地域の共助によって、災害発生時等に自ら避難することが困難な方々(避難行動要支援者)に支援の手を差し伸べることで「被災」につなげることを目的とした制度です。災害時に一人でも多くの命を救うためには、支援が必要な方の情報を、予め把握しておくことが重要です。そのため、市は避難行動要支援者の名簿を作成し、本人の同意を得て、災害時に避難支援等に携わる自治会、民生委員・児童委員等の避難支援等関係者に、平常時から提供しています。制度について地域全体で理解を深め、普段から顔の見える関係を築き、被災につなげないきましょう。

また、平常時からの名簿提供に同意いただいた方には、自治会、民生委員、児童委員等がご挨拶などに伺うことがありますので、ご承知おくだい。

# 浜須賀地区社会福祉協議会

## 敬老のついで 6月6日(土)

第32回 浜須賀地区社協主催の「敬老のついで」を開催し、77歳以上の高齢者67名が出席されました。服部市長はじめ来賓の方々からお祝いの言葉を頂いたのち、米寿を迎えられた10名の方々と園児のふれあい、昼食を挟んで地元コーラスグループの懐かしい歌、続いて南米の民族音楽を演奏するグループ「エストレージャス」の演奏を堪能しました。

曲の合間に演奏者の紹介、めずらしい楽器の説明や曲の解説をするリーダーの饒舌に会場の空気が和み楽しいひとときとなりました。



元気な声で合唱しました

■サロンはますか  
毎月、第2・4(金)に開催しています。いつものサロンは幼

## 児とお母さん

に加え高齢の方々ですが、当日は先輩の保育園児がお弁当持参で来てくれ、幼児たちと部屋中を駆け回り、お昼にはみんなで恒例のお月見団子をにぎやかに食べていました。



園児も先生と楽しく遊んでいます

## ふれあい昼食会

12の自治会を4グループに分けて、年2回計8回実施しています。77歳以上の方々を対象にご案内し、手作りの昼食を前にスタッフも交え昔話を花を咲かせます。お口の健康体操や午後には余興を楽しんで頂きます。第1回目は全

の自治会が終わり、第2回目は11月17日(金)を皮切りにスタートします。

## その他の活動

### ①サポートはますか

高齢、病气、出産、育児などの理由で日常生活に支障があり、かつ援助を必要とする方は、遠慮なくご相談ください。

### ②福祉なんでも相談

市の地域福祉活動の一環として、みなさんの困りごとや悩みごとなど、さまざまなお悩みにてのご相談を受け付けています。

相談員▼地域活動の専門員が担当  
相談日時▼毎月 第一水曜日  
9時30分～12時  
電話番号は①②とも  
88-5116  
(サポートはますか事務所)

## 浜須賀地区民生委員児童委員協議会

### 新しい手口が増えている

茅ヶ崎市は「振り込め詐欺」被害が県内でも多いといわれています。

その手口も「劇場化、名義貸し、還付金、通販サイト、騙されたふり」など内容が複雑になり、犯人の話術も巧みで、誰でも信じて

しまいそうになります。電話がかかってきても「言葉を確かめる、録音をする」など工夫をつくり、深呼吸をして「そんなハズや事実はない」で自分に問いかけるなど、少しでも冷静になりましょう。

### 「お金は虎の子、たいせつです」

毎日、明るく元気な子どもの声が、通学路にも響いています。車道に飛び出したり、いつもひとりで登下校の子どもは、特に心配です。

### 「いごもは地域の宝

「おもて通り」は大人の目があるが、一歩「裏通り」に入ると見守りの目が少なくなります。これから寒い時期になります。元気な子どもを見守るため私たち民生委員児童委員は、地域の皆さんと協力し、進めていきたいと思っています。

### 避難行動要支援者支援制度

8月1日、避難行動要支援者支援制度の平常時公表名簿が関係者に配布されました。これを受け、まちのちから協議会は、自治会ごとに防災組織や民生委員と連携し、要支援者の表示、救援方法、日常の見守りなどの具体的な検討を進めています。また「発災時」にさらに多くの

要支援者名が公表されますので、より広範囲の救援体制が必要となります。

日常の見守り活動を担う民生委員は、地域の「共助」の発揮に向け努力して参ります。

### 2年目を迎えた10人

昨年末、新しく任命された民生委員児童委員10人が、11月末で1年経過しました。この間、地域の皆さん、地域各団体の皆さんのご支援をいただき、ありがとうございました。引き続き2年目に向け、心新たにスタートします。今後ともよろしくお願いいたします。



登校時の見守り活動

# 浜須賀地区体育振興会

春の球技大会、夏の納涼祭、総力を挙げて行う秋の一大イベント体育祭、そして会館祭りも皆様に支えられ、無事終えることが出来ました。大会を盛り上げて下さった参加者及び関係者の皆様、有難うございました。

## ●球技大会 6月11日(日)

球技大会を浜須賀小学校で開催しました。例年通り、ソフトボールとソフトバレーボールが行われ、どの試合も白熱した戦いが繰り広げられました。



ソフトボール ソフトバレーボール

## 【結果】

### ○ソフトボール

優勝—松浜自治会

準優勝—三が丘自治会

### ○ソフトバレーボール

男子 優勝—松浜自治会

準優勝—菱沼海岸緑自治会

女子 優勝—平和町自治会

準優勝—菱沼南部自治会

## ■納涼祭 7月22日(土)

納涼祭を浜須賀小学校で開催しました。好天に恵まれ、大勢の皆様にお越しいただき、盆踊りにハイアン、模擬店、そして、恒例のアイス配布など楽しい夏の一夜となりました。



みんな輪になって盆踊り 素敵な演技を披露

## ■体育祭 10月1日(日)

秋晴れの中、第41回浜須賀地区体育祭を浜須賀小学校で開催しました。各自治会が団結して、地域の親睦を深める楽しい一日となりました。



力を合わせて 自治会対抗リレー

ました。

優勝—浜須賀自治会

準優勝—三連合

(松涛会、浜須賀住宅、翠松会の自治会)

## ■浜須賀会館まつりへの参加 10月21日(土)

浜須賀会館まつりに「やきとり」「ヨーヨー」「駄菓子・当てくじ」の模擬店と展示で参加しました。朝から模擬店は大盛況でやきとりは完売となりました。中学生ボランティアも元気に一生懸命頑張ってくれました。



子供に大会のヨーヨー 大人気のやきとり

## ■茅ヶ崎市主催の大会への参加

次の地区別親善大会の報告は、次号でさせていただきます。

- ・高南一周駅伝競走大会
- ・平成30年1月8日(月・祝)
- ・ニュースポーツフェスティバル
- ・平成30年2月18日(日)
- ・ファミリーバドミントン大会
- ・平成30年3月4日(日)

# 浜須賀小学校区青少年育成推進協議会

新体制になって半年が経ち、活動も半分を無事に終えることができました。



子ども料理教室

『子ども料理教室』は、7月26日(水)に行われ、今回もたくさんの小学生に参加してもらいました。浜須賀中学校の家庭部のみなさんと一緒に、楽しく料理する姿は微笑ましく、けがもなく、無事メニューを作り終えることができました。

『子ども大会・ビーチクリーン』は、9月30日(土)に行われ、天候にも恵まれました。例年通り、浜須賀中学校の生徒にボランティアを募り、小学生と一緒に海まで歩きビーチ清掃のあと綺麗になった砂浜でコートを作り、ヘッドツビーゲームを行いました。5グループに分かれた、小学生、中学生が一緒に楽しく遊ぶことができました。

ました。お昼は、家庭部の皆さんにも手伝ってもらいカレーを作り、みんなで食べました。

今回、小学生、中学生と思いっきり遊ぼう！とサブタイトルをつけ、食後も、思いっきり走り回れる「逃げる玉入れ」を行いました。中学生と小学生が楽しく交流ができました。



「小学生、中学生と思いっきり遊ぼう！」ヘッドランドビーチ(Tバー)近くにて

皆さま、小学校・中学校の多大なるご協力をいただきましたことを深くお礼申し上げます。これからも、『子ども大会・星を観る会』11月22日(水)・『浜中OB会』などの活動があります。今後とも地域の皆さまの温かなご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

緑が浜小学校区青少年育成推進協議会

7月8日(土)「親子釣り大会」

この行事はここ3年程天候に恵まれませんでしたが、今年海の状況もよく37組の親子が、キスをいかに多く釣るか一番を目指して楽しんでいました。



親子釣り大会(汐見台にて)

8月6日(日)

「夏祭り・子ども大会」

今年の夏は雨が多く心配でした

当日は晴天に恵まれ大勢の人たちが祭りを楽しんでいました。今年の模擬店は恒例の焼きそば・かき氷・ポップコーン・あてくじ等の他、新たにタピオカジュースや緑小の給食に出されているハワイアンサンドも加わり大好評で完売でした。また、子ども大会は子ども会のお母さん達が工夫を凝らした「プラバン」「オリジナルエコバック」「ズバゲッティでミサンガ」作りに子供も大人も楽しんでいました。

夜の部では金賞で全国大会の出場を決めた、緑小のダンスチームが皆さんにダンスを披露してくれました。その後校庭での映画会では「SING」を親子、友達と鑑賞しました。

今年も大勢の中学生ボランティア、各自治会の皆様、先生方、保護者の皆様の協力のおかげで無事終わることが出来ました。感謝申し上げます。

年明けには「本物に触れよう講座」を予定していますが内容、日時は今現在検討中です。

浜須賀小学校PTA

日頃より浜須賀小学校のPTA活動にご理解ご協力を賜り、心より感謝いたします。これまでの活動を報告いたします。

5月運動会支援。すべての来場者にマナーワッペンをつけていただき、マナー向上にご協力いただきました。5月、6月にかけてクラス委員で茶話会を開催。保護者同士の情報交換を行い、有意義な時間を持つことができました。7月9日(日)開催の「ジュニアライフセービング講習」では、水上バイクに乗る新企画で子どもたちが大喜びでした。7月23日(日)「夏休み親と子の工作教室」を開催し、思い出に残る親子の素敵な時間を持ちました。広報委員会では、

広報紙「はまゆう」1号を6月に発行。只今50周年記念号の作成に力を入れています。校外委員会は4月と9月に安全支援活動、8月に通学路点検等を行いました。推薦委員会は保護者への理解に努め、来年度役員候補者選出に向け奮闘しています。

今年度は浜小50周年を迎え、記念グッズの頒布を行っております。回覧でお知らせした他、運動会でもサンプル展示を行いました。皆さんの皆様にご協力いただきました。また、ご要望が多いので、夏休み明けに色やアイテムを変え、再頒布のご注文をお受けしました。今のところ、全2回の合計個数は、目標を大幅に上回る約

浜須賀中学校学級代表者会

学級代表者会で9月までに活動してきた内容を報告し、振り返りたいと思います。日常的には、子どもたちの見守りを兼ねて、プラントナーへの水やりボランティアを

行っています。夏休み中も実施してきました。5月27日(土)の体育祭では、自転車で来場される方の駐輪場への案内や整理を行いました。何百台もの自転車を整理す

るのは大変でしたが、役割分担を決め協力してできました。また、5月30日(火)には、保護者ボランティアが集い、花の植え替えを行いました。さらに10月15日(日)



親子工作教室：現役大工の方々フォローしていただきました



ライフセービング講習：海の危険についても教えていただきました

1500個となっております。すべての収益は、子どもたちの50周年観劇会費用に充てたいと思います。今後も様々なPTA活動が予定されておりますので、ご協力の程よろしくお願いたします。

に実施された合唱大会で、受付や案内係のお手伝いと、「職員・保護者合唱」へ参加しました。毎年好評ですので、素晴らしい合唱を生徒たちに聞かせることができませんでした。また、「浜須賀会館まつり」へ参加し、有意義に過ごすことができました。今後は3月の「リサイクルバザー」に向けた取り組み

## 浜須賀小学校



### 地域に根差した児童の育成

浜須賀小学校は、創立50周年を迎えました。この50年で学校教育も大きく変わっています。しかし、地域の皆様の学校への思いは、今も昔も変わりません。50周年では、祝う会、記念式典、芸術鑑賞会を児童と共に、地域、保護者の皆様に多数ご出席いただきお祝いしていただきました。「わらび座」の芸術鑑賞会は、長年のPTA周年行事積立金と頒布事業によるものです。地域で浜須賀小ロゴ入りTシャツを着てくださっている方を多数お見掛けします。地域の皆さま

も計画的に進めていきたいと思  
います。



駐輪場の案内

んの「共に50周年をお祝いしよう」というお気持ちに深く感謝申し上げます。

学校では、地域に根差した児童の育成に努めています。この創立



50周年にあたり、30周年行事で埋められたタイムカプセルを掘り起こしました  
たくさんの卒業生が集まりました



花の植え替え



3年生 国語科「ちいちゃんのかげおくり」  
は戦争の頃のお話です  
青木先生に戦争のお話をうかがいました

50周年も良い機会と捉え地域学習の活性化を考え、道徳の「児童の愛校心、郷土愛を育む授業」をはじめ、生活科・総合的な学習・社会科等で「浜須賀小学校・浜須賀地区（茅ヶ崎市）の歴史を振り返り、浜須賀小学校・地域を知る」「地域への興味関心を高める」集

団や社会とかわる」等の授業を行っています。児童が地域を愛し地域の発展に寄与できる人に、地域の課題等に目を向け自分なりの考えを持てる人に、そんな児童の育成を目指し地域と共に教育活動

## 浜須賀中学校



中学校では、前期が終了し、5日間の秋休みを経て、新たな気持ちで後期がスタートしました。この半年間、ここまで大きな事件・事故なく過ごすことができました。これに大きな喜びを感じています。これも地域の方々、保護者の方々の支えがあったことと大変感謝しております。

に取り組んでいきたいと考えます。来年度には、道徳は特別の教科と位置付けられ、英語教育も大きく変わります。どうして、「共に学びあい、共に育ちあう学校」へのご支援ご協力をお願いします。



体育祭（入場）

浜中には3大行事（体育祭・合唱大会・学習発表会）があり、5月27日（土）には『体育祭』が行われました。晴天のもと「銀鱗躍動（ぎんりんやぐらう）」（一人ひとりが、元気に輝いて活動しようという意味）というスローガンを掲げ、若さあふれる演技を披露することができました。また、10月15日（日）に『合唱大会』が実施

されました。今後は3月2日（金）に『学習発表会』が実施されます。部活動は運動部14（野球、サッカー、ソフトボール、男子ソフトテニス、陸上男女、バレーボール男女、バスケットボール男女、卓球男女、剣道男女）と文化部5（吹奏楽、弦楽合奏、家庭、新聞、美術）の合わせて19の部活動が活動

しており、夏の大会では、女子バ



地域ボランティア「ビーチクリーン」

レーボール、女子ソフトボール、卓球、陸上部が県大会に出場しました。文化部も弦楽合奏部がコンクールで「優良賞」をいただいたり、吹奏楽部は地区大会で「金賞」に輝き、県大会にも出場しました。また、地域行事に数多く参加して、地域との交流を深めています。今後とも温かいご支援、ご協力をお願いいたします。

例えば、全校集会は、1年生から6年生まで、正しい姿勢のまま、最後までしっかりと話を聴くことができます。「当然」のようでは、なかなかできないものです。今後、地域の皆様のお力を借りながら、子どもたちのよりよい成長を支えてまいりたいと思っております。これからも、ご理解、ご協力よろしく申し上げます。

# 緑が浜小学校



## できごとをふやしたよ

4月から始まった平成29年度も、前期を終え後期のスタートを切りました。地域の皆様の支え、子どもたちは充実した学校生活を送ることができました。厚く御礼申し上げます。

今年度は、「できることはいくらでもできることをやろう」というスローガンの下、学校経営に取り

組んでまいりました。前期終業式、校長の話の中で、「子どもたち」に「できることはいくらでもできること」がふやしましたか?と問い掛けました。どの子どもも自信ありげに大きな声で「はい!」と答えていたのが印象的でした。子どもも成長には目を見張るものがあります。毎日、今まではできなかったことを、どっぴんとできることに変えていきます。また、「できること」は確実にやろうとしています。



修学旅行：奥日光の源泉で十円玉を磨く様子



修学旅行：塗り直された日光東照宮陽明門

# 環境部会

皆さんは、ごみ置き場に神様が住んでいる事を知っていますか? ...そこで、今回は、「ごみ置き場の神様からお願い」についての話をさせて頂きますので他人事と思わず皆さんで考えてみて下さいね。...

皆さん如何ですか? こんな状態が自分家の前でしたらどうします! ・・・



こんなにされちゃいますよ



ごみ置き場の神様が怒ると大変ですよ

皆さんは、現在自分達のごみ置き場の掃除をした事が有りますか? 毎日・週1・月1 それとも... \* \* \* しらんぷり \* \* \* 今年こそ、ご近所の皆さんで声を掛けあって掃除をしてみませんか? (ひょっととしてごみ端会議に発展するかも知れませんよ...) 我々の所はいつも綺麗だからいいですよ! ...では駄目なんですよ、誰かが掃除してくれているんですよ。

この一年間地域の環境整備にご協力いただいた皆さん、紙面を借りてお礼申し上げます。

# 浜須賀地区まちのちから協議会

## ■第2回視察研修会

- ・平成29年8月8日(火)
  - ・参加人数 20名(浜須賀地区まちのちから協議会)
  - ・視察場所 静岡県御前崎市
- 前日までの台風もそれ晴天に恵まれました。



浜岡原発1/30 全体模型

浜岡原子力発電所は、静岡県御前崎市にある中部電力の唯一の原子力発電所です。1号～5号機までの発電設備で、1号2号は2009年1月に運転を休止しました。敷地面積は160万㎡、東西15kmと大きく、敷地内の浜岡原

子力館を午前中に見学しました。

浜岡原子力発電のしくみや、新エネルギーについて学べる展示コーナー、ジャンボスクリーンのオムニマックスシアター等、見て、ふれて、イベント情報などを見学しました。安全性向上対策全体模型、エネルギー、環境等、浜岡の今を、大迫力模型を見て感嘆、参考になりました。また、原子力発電の全体模型や、実物大防壁模型、安全性向上対策全体模型、浜岡3号機の1/30模型など、幅広く見学出来ました。

午後からは御前崎市の防災についての研修を行いました。市職員より、御前崎市の概要説明がありました。御前崎市は静岡県中西部に位置し、面積65.5㎢、



津波避難タワー

人口32,433人、電力、水産、観光が主体産業です。東は駿河湾、南は遠州灘にまたがり、海岸は16

kmと浜岡砂丘が広がっています。防災で茅ヶ崎市と特に異なる点は、南海地震との関係や、3月11日の東日本大震災の教訓を生かし、減災のため津波避難タワー(外壁がない)が造られたことです。高さ12m、収容100～120人、階段及びスロープ(勾配1/10)、

全開放柱式が9基設置されています。(写真参照)  
中でも、津波から避難可能時間が非常に短い地区では、海拔5mの敷地に高さ13m(海拔18m)のタワーもあり、茅ヶ崎市にも、と思いました。

## 包括支援センターあさひ

### 地域ケア会議

地域ケア会議とは、住民が住み慣れた地域でその人らしく暮らし続けることができるように、地域ごとの様々な課題を話し合う会議のことです。浜須賀地区では、高齢者に視点を置いて「一人暮らしの認知症高齢者の支援について」「認知症の方をやさしく見守るネットワークづくり」など、認知症をテーマに年間2回ほど行いました。テーマによって参加者が異なり、これまでにまちのちから協議会の委員の皆さまや民生委員・社会福祉協議会・金融機関・商店・介護事業所・ケアマネジャーなど多くの方々と活発な意見交換

を行ってきました。

地域包括支援センターあさひとしては、今後も地域ケア会議を通じて「住んでいて良かったまち浜須賀」を地域の皆さまと共に目指していきたいと思えます。



御前崎市役所前で



地域ケア会議(まちのちから協議会)

# 浜須賀会館管理運営委員会

手をつなぎ 助け合うまち

浜 須 賀

「第34回浜須賀会館まつり」は雨にもかかわらず大変大勢の来場者がありました。これはひとえに浜須賀会館まつりが地域のまつりとして定着し、かつ住民がまつりに期待をかけてくれていること、他なりません。

開会式の時、青木三郎会長より浜須賀会館は老人のものだけではなく、地域みんなのもの、その証拠にこのまつりには、保育園・つじ学園・小学校・中学校が協力してくれているとおはなしがありました。

また、市長からは市制70周年を迎え、地域がいろいろな様変わりしていく中、浜須賀会館は70年の半分の年ずっと管理運営を続け、地域にとっても大切な場所となつていますとおはなしがありました。そして、地域集会施設の会長さんからは、貸し館から始まった地域集会施設は今や地域のコミュニティの中心の場所ですと

のおはなしがありません。

まつりを通して集える場所がある事の喜び。

子どもたちの発表を見て成長を感じる事の喜び。

忙しく働ける事の喜び。

美味しいものを頂ける喜び。

美しい作品を見て感動することの喜び。

そして健康であることの喜び。

これらは人生そのものの喜びです。

これからもより多くの地域の皆様がつながり合い、助け合う場として、浜須賀会館をご利用いただけるよう管理運営委員一同、努めて参ります。



## 市民のつどい 「市民の声」を市政に届けよう

7月15日、29年度の「市民のつどい」が約90名参加のもと、開催されました。服部市長の挨拶と「将来に向けて持続可能な都市への転換点」ということで現状の財政状況、人口構成の推移についての話がありました。扶助費の増加、人口減、高齢者世帯の増加等の問題に対応するために、市ではC3（シースリー）成長加速化方針を策定し持続可能な体制に向け各種制度の見直しを進めているとのことでした。

\*C3▼Chigasaki Can Change

次に「茅ヶ崎市総合計画第4次実施計画に向けて」の説明があり今後3年間（30年～32年度）での施設の整備や事業の推進、管理の見直し等により、より良いまちづくりを推進する計画です。浜須賀地区での実施事項とスケジュールの説明がありました。計画の実施により実際の暮らしに役立つようにしていきたいと思えます。

### 【地域の問題】

今回回答に投稿していただいた案件は次の15項目ありました。  
・プラスチックごみの再資源化について  
・コミュニティバスについて  
・道路上の白線について  
・車庫からはみ出た車について  
・枝木の管理に関するモラル啓発について  
・豊かな海岸線への対応について  
・公共施設見学について  
・米寿の御祝について  
・緊急時における踏切の遮断について  
・通学路のストップマークについて  
・小学校通学路の表示に関する提案  
・自転車専用レーンにおけるマナーについて  
・市職員の接遇について  
・郵便局の設置について  
・住民参加・高齢者の地域活動について  
これらの各案件について市からの回答と質疑応答が数多く意見交換ができました。

今年も景観、道路、マナーの問題等々、日頃不便に感じる項目、こんなればいいのといった身近な問題の提起がありました。今後も行政と住民の協力による住みよいまちづくりが推進されることを願います。

今年も多くの方が参加しました



### 編集後記

今回は当協議会の2回目の施設研修で、静岡県御前崎市の防災についてを掲載、茅ヶ崎市と異なる点は、津波避難タワーでした。みなさん、災害はいつどこで起こるかわかりません。日頃、常に防災の意識を持ちましょう。

浜須賀地区まちのちから協議会  
(古谷、角田)